

若者との市民懇談会でのご意見・ご要望への対応一覧の掲載について

平素は、議会運営にご理解を賜りありがとうございます。

さて、過日、若者と「若者にとっての魅力あるまちづくり」をテーマに懇談会を開催し、たくさんのご意見等を頂きました。当日は、たくさんのご参加を頂き、ありがとうございました。

生駒市議会では、頂きましたご意見等を今後の市行政に反映させるとともに議会運営に活用させていただきます。また、その取りまとめた内容を別添一覧のとおり掲載します。

平成29年1月18日

生駒市議会

掲載内容

- ・若者との懇談会「若者にとっての魅力あるまちづくり」 意見のまとめ

開催日

- ・平成28年11月19日（土）午前10時～12時

参加者

- ・若者（平成28年度成人式運営委員会の皆さんと「アイデア」等の方々）
- ・生駒市議会議員

若者との懇談会「若者にとっての魅力あるまちづくり」 意見のまとめ

平成 28 年 11 月 19 日に市役所会議室にて、成人式運営委員及びイデア（成人式運営委員OB・OG）の皆さまと「若者にとっての魅力あるまちづくり」をテーマに懇談会を開催しました。

各話題に対して出されたご意見は以下の通りです。

今後、これらのご意見を踏まえ、議会として、若者にとって魅力のあるまちづくりに取り組んで参ります。

① 生駒の良いところ、悪いところは何でしょうか？

自然環境や生駒駅から利便性の満足度は高いものの、生駒駅から自宅までの交通手段に不満が多くなっています。

若者にとって、生駒は何をするにしても場所がなく、商業施設等への不満が顕著でした。生駒は住む場所と捉えられており、就業、娯楽、買い物を行う場所は大阪に求められています。

▽良いところ

○交通至便、立地条件が良い

- ・大阪へのアクセスが良い
- ・電車や高速道路があり交通網が発達している
- ・生駒駅について、全電車の停車駅で、本数が多い
- ・道が広い

○自然が豊か

- ・空気が澄んでいる ・星がきれい ・夏涼しい ・水がおいしい気がする
- ・自然が身近（どこからでも山が見える）
- ・自然を活かした建物・場所も多い ・空気がきれい

○住環境の良さ

- ・治安が良い ・人が穏やか ・のどかで住みやすい
- ・住宅地きれいで静か ・夜は静か ・昼は活気がある ・街全体が静か
- ・子育て支援に力を入れている ・子育て環境が整っている
- ・駅周辺が栄えている ・しゃれたレストランが多い
- ・買い物に不便がない

○市民活動が活発

- ・ボランティア活動をしている人が多い
- ・市が、イベントなど色々なことに積極的に取り組んでいる
- ・市民のサークル活動が活発
- ・市民と市役所の距離が近い（ワークショップ等実施）
- ・農園をやりやすい

○文化・教育活動に熱心

- ・お祭りがある
- ・古い伝統文化がある
- ・図書館が身近にある
- ・公共施設が整っている
- ・教育水準が高い
- ・親が熱心
- ・文化や芸術親しむ人が多い
- ・学校が多い

▼悪いところ

○交通が不便

- ・京都、四條畷へのアクセスが悪い
- ・駅が少ない
- ・最終便が早い
- ・タクシーやバスの料金が安い
- ・車なしでは生活できない
- ・生駒駅まで出るのが大変（バスや生駒線の本数が少ない）

○商業、娯楽施設が少ない

- ・娯楽施設が少ない
- ・若い人がいくところがない
- ・遊びにいいところがない
- ・若者が集える飲食店やお店が少ない
- ・夜中まで開いている店が少ない
- ・大きなショッピングモールが無い
- ・買い物出来るところ、品揃えが少ない
- ・生駒駅がなんとなくすたれている
- ・店が閉まるのが早い
- ・観光スポットが少ない

○住環境・市民活動の課題

- ・歩道が整備されていない
- ・エスカレーターが止まる時間が早い
- ・道路狭く、坂が多い
- ・駅の近くに体を動かせるようなところがない
- ・公園が少ない
- ・公園の遊具がほぼない
- ・冬寒い
- ・静かすぎる
- ・住民どうしのつながりが少ない
- ・市の施設が使いにくい（申し込みの方法）
- ・イベントなど色々あるがPRが少ない
- ・親子対象イベントは増えてきたけど若者が集うイベントが少ない
- ・勉強できる施設が少ない

○その他

- ・特に目立ったもの（生駒ならではの特徴）がない

② 今、生駒にほしいものは何でしょうか？

南北に長い生駒市内での移動の不便さの解消とともに、若者が集い、楽しめる施設の立地や働く場所を求める意見が多くなっています。

一方で、生活しやすい環境や施設の立地を求める声も多く、「開発による利便性」と「自然が豊か」、また「娯楽施設の充実」と「治安、住みやすさ」をどのようにバランスをとるのが重要な課題と考えられています。

○交通網の拡大、整備

- ・南北を走る高速道路や電車
- ・もう少し遅くまである最終電車
- ・中心部へ出る交通手段
- ・老人が使いやすいバスやタクシー
- ・買い物に不便なところのバスの本数増やしてほしい
- ・リニア通してほしい

○商業、娯楽施設の充実

- ・みんなが集える場所
- ・深夜営業している店舗
- ・大型商業店舗
- ・ショッピングセンター
- ・コストコや百円均一店
- ・話題性のあるレストラン、カフェ、飲み屋、居酒屋などの飲食店
- ・娯楽施設（映画館、カラオケ、ボーリング場、ゲームセンター、ライブハウスなど）
- ・山上遊園地を魅力的にする

○住環境

- ・公園（芝生公園・運動公園）
- ・自然を活かしたアスレチックや広場
- ・市民が自由に使える休憩場や屋根のある広場
- ・暗い場所に街灯、幅の広い歩道
- ・高齢者が集い、遊べる場所
- ・単身者や若い夫婦が住めるマンション
- ・タワーマンション
- ・ドッグラン

○育児・教育・文化

- ・大きな公営の会場（ビッグイベント、ダンスイベントに対応できる）
- ・ベルテラスに屋根
- ・趣味の交流の場
- ・自主学习室
- ・勉強できるスペース

○市民活動

- ・交流イベント
- ・若者、主婦向けのイベント
- ・趣味の交流の場
- ・イベント情報のPR
- ・高齢者が集い、遊べる場

○その他

- ・企業（働く場所）
- ・バイト先

③ 今後、住み続けるために必要なものは何でしょうか？

多くの若者から、できれば生駒に住み続けたいという意向が示されました。
その上で、まず、若い世帯に入手可能な住宅、住みやすい環境、子育てしやすい環境、教育の充実といった、若者や子育て世代にとって住みやすい環境整備が求められています。

併せて、働く場所（都心）までの交通利便性、あるいは市内での雇用機会といった、生駒に住みながら働ける条件整備が求められています。

さらに、地域のコミュニティ形成に向けた取組が必要と考えられています。

○交通

- ・交通アクセスの良さ ・終電を遅く
- ・高齢者の移動手段を増やす
- ・駅の利便性を高める

○自然の豊かさと住みやすさ

- ・このままの自然と穏やかな住環境を守る
- ・治安の維持
- ・景観を損ねない程度の駅近マンション
- ・規制緩和で2世帯住宅を建てやすくする
- ・若い世代が利用できる賃貸マンションやハイツ（安価・駅に近接・おしゃれ）
- ・新婚者対象の助成金

○便利な商業施設

- ・今の生駒にはみんなが集える場所が少なすぎる。各世代が集える、入りやすい、楽しいなど思える場所が必要
- ・ホテル（パーティー会場、親戚の宿泊利用など）

○市民活動

- ・地域住民の交流を図り、地域の人々のきずなを大切にする取組
- ・旧住民と新住民の間に（意識上の）溝や垣根があって住みにくい。このような溝や垣根を埋める取組を市が担ってほしい。

○子育て環境の充実

- ・子どもを育てながら働ける環境（保育園、病児保育、三世代同居）
- ・子育て世代が住みやすい住環境の充実（公園など）

○教育環境の整備

- ・信頼される公教育、校区の問題
- ・英語教育の充実
- ・学ぶきっかけづくり

○就労

- ・地元雇用を生み出す企業の立地
- ・起業のための支援や環境

○その他

- ・情報を発信の強化（SNS、駅前電光掲示板）
- ・墓地
- ・ペット用施設（ドッグランなど）